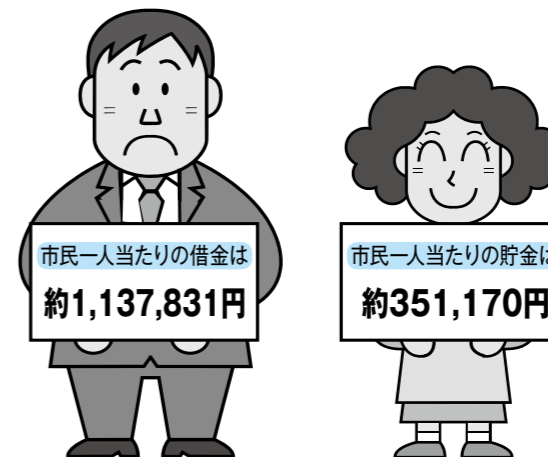


# 266億円の借金を払うのは、私達と子どもと孫です！



参 考

- 平成31年度末の見込み
  - 市の借金 265億6,153万円
  - 市の貯金 81億9,771万円
- 平成31年2月末の人口
  - 23,344人（住民基本台帳）

■一般会計における借入金残高は平成31年度末には、平成30年度末に比べ、14億6,829万円増加する見込みです。

## 江田島市の借金と貯金

区分		平成29年度末	現在高	平成30年度末	現在高見込額	平成31年度	現在高見込額
一般会計	公共事業等債	10億4,664万円		10億3,318万円		8億7,661万円	
	公営住宅建設事業債	4億5,181万円		3億9,864万円		3億4,953万円	
	災害復旧事業債	5,749万円		7億7,295万円		10億3,709万円	
	学校教育施設等整備事業債	6億5,095万円		5億8,893万円		5億2,706万円	
	一般廃棄物処理事業債	1億4,811万円		1億3,342万円		1億1,859万円	
	一般補助施設整備等事業債	79万円		64万円		49万円	
	一般単独事業債	62億125万円		69億7,241万円		89億7,940万円	
	辺地対策事業債	2,291万円		969万円		228万円	
	過疎対策事業債	25億4,650万円		24億165万円		21億3,647万円	
	減税補てん債	1億1,031万円		8,053万円		6,079万円	
	臨時財政対策債	70億3,349万円		68億9,085万円		66億6,404万円	
	県貸付金	78万円		0円		0円	
	その他	898万円		635万円		518万円	
小 計	182億8,001万円		192億8,924万円		207億5,753万円		
特別会計	住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,338万円		2,192万円		1,218万円	
	小 計	3,338万円		2,192万円		1,218万円	
企業会計	下水道事業債	50億4,235万円		47億5,493万円		44億3,149万円	
	事業債（水道事業）	12億6,510万円		14億1,329万円		13億6,033万円	
	小 計	63億745万円		61億6,822万円		57億9,182万円	
借入金残高		246億2,084万円		254億7,938万円		265億6,153万円	

区 分		平成29年度末	現在高	平成30年度末	現在高見込額	平成31年度	現在高見込額
基金	財政調整基金	59億4,857万円		51億309万円		38億3,189万円	
	減債基金	9億4,251万円		9億4,401万円		9億4,581万円	
	その他目的基金	32億9,721万円		33億7,815万円		34億2,001万円	
基金 残 高		101億8,829万円		94億2,525万円		81億9,771万円	

## 厳しく予算をチェック

平成31年第1回江田島市議会定例会本会議（2日目）において、予算審査特別委員会を設置し、常任委員会所管ごとの3分科会に平成31年度予算を付託しました。  
3分科会を、2月28日から3月7日まで開催し、慎重に審査した結果、原案のとおり可決しました。

### 総務分科会

2月28日および3月1日に開催。所管は、消防本部、総務部、危機管理監、会計、監査および企画部。

#### 個別意見（要望事項抜粋）

- ① 予算審査特別委員会報告書における個別意見（要望事項）は、議会の市当局に対する重要な提言として捉え、それぞれの個別意見を次年度の予算や施策に反映するよう努めるとともに、対応内容を文書等で示されたい。
- ② 合併特例債の期限延長により、本市では大規模事業が続き、その上、昨年の7月豪雨により未曾有の災害が発生し、復

### 文教厚生分科会

3月4日および5日に開催。所管は、教育委員会、福祉保健部および市民生活部。

#### 個別意見（要望事項抜粋）

- ① 県立大柿高等学校の旧・復興に多額の予算が必要となり、不足財源について財政調整基金を繰り入れながら厳しい財政運営を行なっている。合併特例加算の縮減や人口減による交付税の減少、財政調整基金の減少を見据え、現財政計画のローリングとともに第3次財政計画を早期に策定されたい。
- ② 平成32年度から導入される会計年度任用職員制度については、しっかりととした制度設計を行うとともに、本制度により任用された職員は職員定数に算入されることから、人件費の増加や職員定員適正化計画にも関わるため、その対応に留意されたい。
- ③ 市スポーツ推進計画の理念である「市民誰もが健康で気軽にスポーツを楽しむ江田島市」を推進するため、スポーツ施設については、老朽化、利用度、安全性、重要性を総合的に加味し、計画的な改修整備となるよう継続して検討されたい。

### 産業建設分科会

3月6日および7日に開催。所管は、土木建築部、産業部、農業委員会および企業局。

#### 個別意見（要望事項抜粋）

- ① 昨年の7月豪雨による災害復旧費は、全会計で繰越を含め約23億4900万円予算計上しているが、施工計画を十分練り、地元経済の活性化にも寄与することを考慮し、地元業者への優先的発注による早期着工、早期完了に努められたい。
- ② 適切に管理されていない空き家等は、保安上の危険、衛生上の有害、景観の阻害等により地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすおそれがある。その対策として、空き家木造住宅耐震化促進事業や空き家修繕補助事業など既存制度に新たに加えられた制度は、人口増加につながる取組として一定の評価をするが、利用者数向上のため、関係部局と連携をはかり、市内外にPR等を強化し利
- ③ 体験型修学旅行受入事業について、民泊受入家庭の高齢化による減少が考えられるため、対応等を早期に検討されたい。
- ④ イノシシ等有害鳥獣の住宅地への出没により、被害が拡大傾向にある中で、住宅地周辺への防護柵設置を補助対象に拡大されたことは評価できるが、捕獲者の高齢化が進み、捕獲後の廃棄処理等に苦慮していることから、有害鳥獣処理施設の建設を早急に検討されたい。
- ⑤ 水の浄水方法は、自然に近い形の緩速ろ過方式を採用し、安全な水の供給を行っているが、石綿セメント管の区間が約4.2km残っているため、早急に更新されたい。また、水道の広域連携を推進し、施設の効果的な管理に努めるとともに安全・安心な水を適切な料金により安定供給する水道システムを構築されたい。